

ごあいさつ

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日本キャリア教育学会は 40 周年を迎えました。この記念すべき 2018 年に早稲田大学を会場に、日本キャリア教育学会第 40 回研究大会を開催できますことを大変うれしく思っております。なお、今回は、アジア地区キャリア発達学会 (ARACD) の研究セミナーも兼ね、日韓ラウンド・テーブルや共催による英語による口頭発表も実施されます。

また、日本キャリア教育学会では、創立 40 周年を記念し、『日本キャリア教育学会 20 周年記念誌』に続き、『日本キャリア教育学会 40 周年記念誌』を発行しました。さらに、「ミッション・ステートメント」を発表し、今後の学会の研究や実践の方向性を示そうとしております。

基調講演は、長年日本のキャリア教育を支えていただいた、前兵庫教育大学特任教授 (元カリフォルニア州スクールカウンセラー協会会長) のダリル・ヤギ先生にお願いし、日本におけるキャリア教育の広がりや米国キャリア教育、キャリアカウンセリングの動向とを関連づけながらこの学会の 20 年を振り返っていただきます。

今回の大会テーマは「学問を超えるキャリア教育の地平」です。

2005 年の学会名称変更に伴い学会名に盛り込まれた「キャリア教育」ですが、その後、瞬く間に広がり、その使われ方も多様で、最近はいくつかの学会でもその研究テーマにキャリア教育を掲げるようになってきています。こうした中で、日本産業教育学会、日本特別活動学会、日本カウンセリング学会、日本道徳教育学会、日本生徒指導学会から会長職等にある方をお招きし、それぞれの学問領域にあるキャリア教育の位置づけについて議論し、学問領域を超えたキャリア教育の可能性について考えていくために本テーマを設定させていただいた次第です。それぞれの専門領域の結節にキャリア教育が今後どのような役割を果たすかは、議論の中核になるのではないのでしょうか。

この記念すべき時期にあわせ、昨年告示されました小学校、中学校学習指導要領においてキャリア教育が示されました。特に初等教育からキャリア教育が求められたのは画期的なことで、ライフキャリアを見通した中で、初等教育段階でどのようなキャリア形成を進めていくかが真剣に議論されている状況は、今後、更に 20 年間のキャリア教育の研究、実践を推進する当学会としましては、身の引き締まる思いです。

学会本体のこうした動きと連動し、この研究大会が、多くの皆様のご協力により日本のキャリア教育の発展の節目となる大会になりますことを強く望んでおります。

2018 年 12 月 7 日

日本キャリア教育学会第 40 回研究大会実行委員会
委員長 三村隆男 (早稲田大学)

1 研究大会日程

【プレ企画】 12月7日(金)

午前の部(学校法人自由学園見学) 10:00 学校法人自由学園 正門集合

午後の部(労働政策研究・研修機構(JILPT)シンポジウム)

13:00 早稲田大学大隈記念講堂開場(14:00開始)

10:00~	【午前の部】学校法人自由学園 正門集合	要事前申し込み
10:00~12:00	学校見学	学校法人自由学園
12:00~13:00	各自昼食・移動	
13:00~	【午後の部】JILPTシンポジウム受付(※1)	早稲田大学 大隈記念講堂
14:00~17:00	JILPTシンポジウム(※2)	早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂

※1 8日からの大会当日受付は混雑が予想されますため、7日の13時から研究大会の受付を開始します。

※2 JILPTシンポジウムは、「ツールを用いた就職支援とキャリア教育」をテーマに行う予定です。

【大会第一日】 12月8日(土) (会場:早稲田大学大隈記念講堂)

9:00~	研究大会受付 (キャリア・カウンセラー養成研修講座受付)	大隈記念講堂
9:30~12:00	日韓ラウンド・テーブル	大隈記念講堂 大講堂
12:00~13:15	昼休憩(※3)	
12:10~13:10	新旧理事会	大隈記念講堂 大控室
13:15~13:30	開会式	
13:30~14:30	基調講演 “My Life and Career Journey in the US and Japan” ダリル・ヤギ (前兵庫教育大学特任教授、元米国カリフォルニア州スクールカウンセラー協会会長)	大隈記念講堂 大講堂
14:30~14:45	休憩	
14:45~17:15	実行委員会企画シンポジウム 「学問を超えるキャリア教育の地平」 司会 三村 隆男 (日本キャリア教育学会) パネリスト 河村 茂雄 (日本教育カウンセリング学会) 田中 萬年 (日本産業教育学会) 八並 光俊 (日本生徒指導学会) 長沼 豊 (日本特別活動学会) 林 泰成 (日本道德教育方法学会)	大隈記念講堂 大講堂
17:15~17:30	休憩	
17:30~18:30	2018年度定期総会	大隈記念講堂 大講堂
18:45~	教育研究懇談会	大隈記念タワー「森の風」

※3 午前の部が終わりましたら、午後の準備のため大講堂からご退席いただけます。午後は、12:30より開場し、基調講演同時通訳のためのイヤホンを配布します。なお、飲食の際のゴミは、各自お持ち帰りください。

【大会第二日】 12月9日(日) (会場:早稲田大学11号館)

8:00~	研究大会受付	11号館7階
8:45~10:25	口頭発表 午前の部① (英語発表も含む)	11号館7階 分科会A 701教室, 分科会B 702教室 分科会C 703教室, 分科会D 708教室 分科会E 704教室
	ポスターセッション 午前の部①	11号館7階 710教室
	ワークショップ 午前の部①	11号館7階 ワークショップI 705教室 ワークショップII 709教室
10:25~10:35	休憩	
10:35~12:15	口頭発表 午前の部② (英語発表も含む)	11号館7階 分科会A 701教室, 分科会B 702教室 分科会C 703教室, 分科会D 708教室 分科会E 704教室
	ポスターセッション 午前の部②	11号館7階 710教室
	ワークショップ 午前の部②	11号館7階 ワークショップIII 705教室 ワークショップIV 709教室
12:15~13:30	昼休憩(※4) 日本キャリア教育学会の各委員会	12:20~13:20 704教室
13:30~15:10	口頭発表 午後の部 (英語発表も含む)	11号館7階 分科会A 701教室, 分科会B 702教室 分科会C 703教室, 分科会D 708教室
	ポスターセッション 午後の部	11号館7階 710教室
	ワークショップ 午後の部	11号館7階 ワークショップV 705教室 ワークショップVI 709教室
15:10~15:20	休憩	
15:20~17:00	特別企画シンポジウム	11号館7階 703教室

※4 昼食は、学生食堂がお休みのため、お弁当をご持参いただくか、大学近隣の飲食店等をご利用ください。なお、飲食の際のゴミは、各自お持ち帰りください。

2 会場までの案内

■交通案内

地下鉄東京メトロ 東西線 早稲田駅より

- ・早稲田駅 → 徒歩（約5分）

地下鉄東京メトロ 副都心線 西早稲田駅より

- ・西早稲田駅 → 徒歩（約17分）

JR 山手線 高田馬場駅より

- ・高田馬場駅 → 徒歩（約20分）
- ・高田馬場駅 → 都バス（学02（学バス））高田馬場駅 → 早大正門（約10分）

西武鉄道 新宿線 高田馬場駅より

- ・高田馬場駅 → 徒歩（約20分）
- ・高田馬場駅 → 都バス（学02（学バス））高田馬場駅 → 早大正門（約10分）

※ 参考 URL（早稲田キャンパス交通アクセス）

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

※ 会場の都合により自家用車でのお越しはご遠慮ください。

※ 高田馬場駅から会場（早稲田大学）までのバスルート。



（都バス運行情報サービス「運行系統図」「運行ルート図」（google map）より転載）

バス時刻表（高田馬場駅から早大正門行）

時	【高田馬場駅前】学02 早大正門行（土曜）
7	00 15 30 43 55
8	08 16 23 30 35 40 45 50 55
9	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
10	00 05 10 15 20 25 30 35 40 45 50 55
11	01 08 15 21 27 34 40 44 47 53
12	00 07 14 21 27 33 38 43 48 54
13	00 06 12 18 24 30 36 42 48 54
14	00 06 12 18 24 30 36 42 48 54
15	00 06 12 18 24 30 36 42 48 55
16	02 09 16 23 30 37 44 51 58
17	05 12 19 26 33 40 47 53
18	00 07 15 23 31 39 47 55
19	03 11 19 27 34 42 50 58
20	09 21 33 44 56
21	07 19 30

（上の表は土曜日の高田馬場駅発、早大正門行のバス時刻表）

時	【高田馬場駅前】学02 早大正門行（休日）
7	00 15 30 40 51
8	00 07 14 20 26 33 40 47 53
9	00 07 14 20 26 32 38 44 50 56
10	02 07 14 20 27 34 41 48 55
11	03 11 18 25 33 42 51 59
12	07 16 22 29 36 43 50 57
13	04 11 18 25 32 39 45 52 59
14	06 12 18 25 32 39 45 51 56
15	01 07 14 21 28 34 41 48 55
16	02 09 17 26 35 44 53
17	01 10 19 28 37 47 57
18	07 17 27 37 48
19	01 14 27 40 53
20	06 19 32 45
21	00 15 30

（上の表は日曜日の高田馬場駅前発、早大正門行のバス時刻表）

バス時刻表（早大正門から高田馬場駅前行）

時	【早大正門】学02 高田馬場駅前行（土曜）
7	10 27 42 55
8	08 20 29 36 43 49 54 59
9	04 09 14 19 24 29 34 39 44 49 53 58
10	03 08 13 18 23 28 33 38 43 48 53 58
11	02 08 14 21 27 34 40 47 54
12	01 08 15 22 27 32 36 41 46 51 56
13	01 07 13 19 25 31 37 43 49 55
14	02 08 14 20 26 32 38 44 50 56
15	02 07 13 19 25 31 37 43 49 55
16	01 08 15 22 29 36 43 50 57
17	04 12 18 25 32 39 46 53
18	00 08 16 24 32 39 47 55
19	03 10 18 25 32 39 46 54
20	02 09 20 32 44 55
21	07 18 30 40

（上の表は土曜日の早大正門発、高田馬場駅前行のバス時刻表）

時	【早大正門】学02 高田馬場駅前行（休日）
7	10 26 40 56
8	11 20 27 34 40 47 54
9	01 07 13 19 24 30 36 42 48 54
10	01 07 14 21 28 35 42 48 53 58
11	04 10 17 24 31 38 46 54
12	03 12 20 29 37 44 51 58
13	05 12 19 26 32 39 46 53 59
14	05 12 19 26 32 38 45 52 59
15	06 14 21 28 34 41 48 55
16	01 07 13 19 25 30 38 47 56
17	05 14 23 32 41 50
18	00 10 20 30 39 48
19	00 13 26 39 52
20	05 18 31 44 57
21	10 25 40

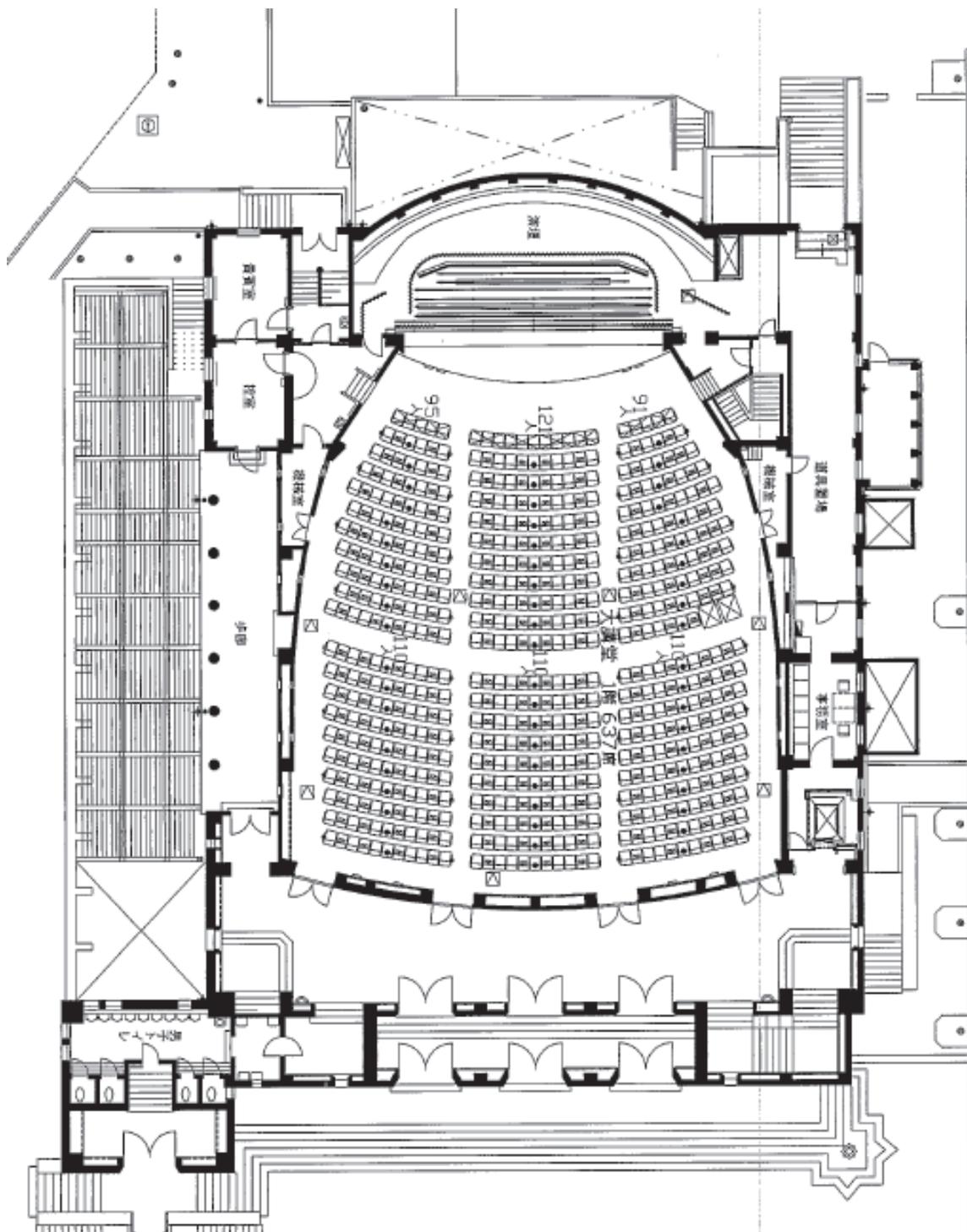
（上の表は日曜日の早大正門発、高田馬場駅前行のバス時刻表）

3-1 会場案内図



3-2 12月7日(金)、8日(土) 大隈記念講堂 大講堂

※大隈記念講堂大講堂は原則として1階のみ使用します。



3-3 12月9日(日)早稲田大学11号館7階

11号館7階

709

ワークショップII・IV・VI

710

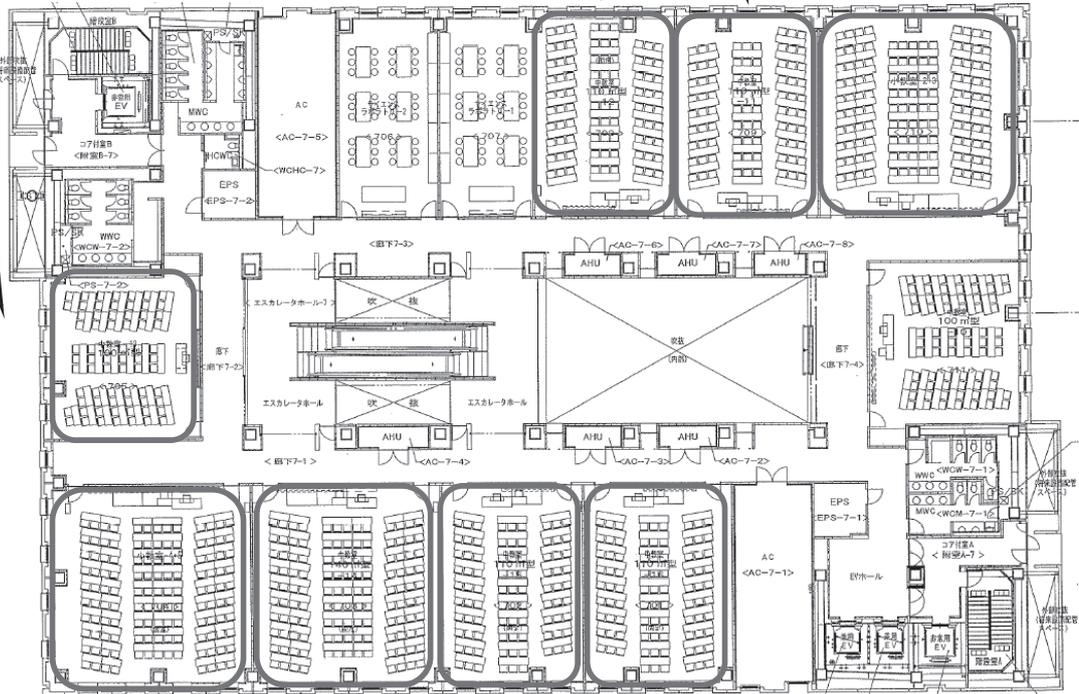
ポスターセッション

705

ワークショップI・III・V

708

分科会D



704

分科会E

703

分科会C

特別企画シンポジウム

702

分科会B

701

分科会A

4 参加および受付要領

■受付場所及び時間

・プレ企画午前の部（学校法人自由学園見学）

12月7日（金）のプレ企画午前の部をお申し込みの方（事前申込者のみ参加可）は、10時に学校法人自由学園（最寄り駅：西武池袋線「ひばりヶ丘駅」、自由学園正門まで徒歩8分）の正門に集合してください。

・プレ企画午後の部（JILPT）シンポジウム

12月7日（金）のプレ企画午後の部に参加希望の方は、13時より、大隈記念講堂にて受付を行います。なお、JILPTシンポジウムの開始時刻は14時からです。

・キャリア・カウンセラー研修講座

日時：2018年12月8日（土）

受付：9：00～

D分野（日韓ラウンド・テーブル） 9：30～12：00

C分野（基調講演） 13：30～14：30

C分野（実行委員会企画シンポジウム） 14：45～17：15

場所：早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂 ※ 受付は大隈記念講堂入口で行います。

受講料：5,000円

受講料：事前申込（11/22まで）3,000円、当日申込5,000円

※当日釣銭の無いようにお支払ください。

※詳しくはキャリア・カウンセラー資格認定事務局

< jssce_cc@bunken.co.jp >まで

・研究大会の受付

日時：12月8日（土） 9：00～ 場所は大隈記念講堂で行います。

日時：12月9日（日） 8：00～ 場所は11号館7階で行います。

※プレ企画日である12月7日（金）についても、研究大会の事前受付を13時から大隈記念講堂にて行います。

■研究大会参加費

参加費（研究大会当日も参加を受け付けます）

参加費 一般会員 事前申し込み 5,000円（発表論文集代含む）

当日申し込み 5,500円（発表論文集代含む）

学生会員 事前申し込み 3,500円（発表論文集代含む）

当日申し込み 4,000円（発表論文集代含む）

一般参加者（非学生会員） 当日申し込み 5,500円（発表論文集代含む）

特別参加者 当日申し込み 1,000円（発表論文集代含む）

※特別参加者として、日本教育カウンセリング学会、日本産業教育学会、日本生徒指導学会、日本特別活動学会のいずれかの学会員で、日本キャ

リア教育学会非会員の方は、当日、実行委員会企画シンポジウムのみであれば1,000円でご参加いただけます。

※特別参加者として、一般社団法人日本スクールカウンセリング推進協議会のガイダンス・カウンセラーの方で、日本キャリア教育学会非会員の方は、当日、実行委員会企画シンポジウムのみであれば1,000円でご参加いただけます。

オプション	教育研究懇談会費	12月8日(土)	5,000円
	研究大会論文集(別売り)		1,000円(1冊)

■大会本部

12月8日(土)	大隈記念講堂	大控室
12月9日(日)	11号館6階	605教室

■各種会議等の会場

新旧理事会	12月8日(土)	12:10~13:10	(大隈記念講堂 大控室)
2018年度定期総会	12月8日(土)	17:30~18:30	(大隈記念講堂 大講堂)
各委員会	12月9日(日)	12:20~13:20	(11号館704教室)
教育研究懇談会	12月8日(土)	18:45~	(大隈記念タワー「森の風」)

■休憩室

12月9日(日)についてのみ、11号館711教室に談話スペースを設置(飲み物等を用意)します。

■昼食

大学周辺等で各自昼食をおとりください。なお、12月9日(日)は、7号館1階のコンビニが11時から18時30分まで営業しておりますので、ご利用ください。

■クローク

クロークは、9日(日)のみ、11号館6階606教室に設置します。なお、お預かりした荷物の紛失・破損等につきましては大会事務局では責任を負いかねます。貴重品・壊れやすいもの等につきましては、お預かりした荷物の中に入れられないよう、お願い致します。

■その他

(1) 会場での使用機器

使用可能な機器は、備え付けのプロジェクターとなります。PCは各自でご持参ください。なお、プロジェクターへの接続端子は、VGA(アナログRGB、ミニD-Sub18ピン)です。こちらに接続するためのコネクタが必要な場合は、各自でご持参ください。

(2) 駐車場

会場には駐車スペースはございません。自家用車でのお越しはご遠慮ください。

■連絡先

<大会会期前>

日本キャリア教育学会第40回研究大会実行委員会
事務局長 下村英雄 独立行政法人労働政策研究・研修機構
E-mail: hi.shimomura354@jil.go.jp

実行委員長 三村隆男 早稲田大学
E-mail: mimura@waseda.jp

<大会会期中>

研究大会受付、または、大会本部まで、直接お越しく下さい。

5-1 プレ企画① 学校法人 自由学園見学

大会前日 2018年12月7日(金) 10:00~12:00

場所：学校法人 自由学園

プログラム内容：(要 事前申し込み)

学校施設見学、授業見学、食事づくり、

高橋和也学園長による学校紹介と質疑応答、

有志生徒組織「多様性のある社会デザインを考える会」による発表等

自由学園は1921年(大正10年)に、ジャーナリストであった羽仁もと子・吉一夫妻により創立されました大正自由教育における代表的な学校です。自由学園の校名は、新約聖書の一節「真理はあなたたちを自由にする」に由来しています。どのような時代にあっても変わることのない「真理」を求め、よく生きる人を、自由学園では「真の自由人」と呼んでいます。幼稚園から大学部まで一貫して「生活即教育」をモットーとし、社会をよくするために力を出せる「よく生きる人」を育てたいとキリスト教精神に基づいた教育をしています。

現在の自由学園の校舎はライトの弟子、遠藤新・楽父子による建築が多く、そのうちの5棟は東京都選定歴史的建造物として指定されており、キャンパスの景観に趣を添えています。室内の柱・壁・床・家具類の80%は、男子部高等科・最高学部学生が、長年引き継ぎながら学園の植林地で育ててきたヒノキの材が使われています。



5-2 プレ企画② JILPT シンポジウム

大会前日 2018年12月7日(金) 14:00~17:15

場所：早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂

テーマ「ツールを用いた就職支援とキャリア教育」

問題提起 室山晴美 (労働政策研究・研修機構)

シンポジウム

モデレーター 安達智子 (大阪教育大学)

話題提供者 室山晴美 (労働政策研究・研修機構)

深町珠由 (労働政策研究・研修機構)

菰田孝行 (東京医科大学)

指定討論者 本間啓二 (日本体育大学)

企画・総合司会 下村英雄 (労働政策研究・研修機構)

進路指導や就職支援において、従来、様々な適性検査やキャリアガイダンスツールが用いられてきました。近年は、キャリア教育においても、自己理解、職業理解の一環として、検査やツールの実施がみられるようになってきているほか、進学率の上昇に伴う生徒や学生の多様化により、進路選択に対する意識形成が充分でない者、就職活動や職業選択に困難を抱える者への対応も重要課題となっており、検査・ツールを用いた支援方法も少しずつ広がりを見せています。しかし一方で、検査やツールの活用については、実施してはいるものの結果がうまく利用できていないとか、有効活用できているか自信がないという声を聴くのも事実です。そこで、本シンポジウムでは労働政策研究・研修機構が開発してきた検査やツール（GATB、職業レディネス・テスト、OHBYカード）を取り上げ、開発者の視点から若者の就職支援やキャリア教育における検査の有効な活用について考えます。

6 日韓ラウンドテーブル(ARACD セミナー)

大会第一日 2018年12月8日(土) 9:30~12:00

場所：早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂

モデレーター：キム・ヒョンチョル (アジア地区キャリア発達学会長)

三村隆男 (アジア地区キャリア発達学会副会長)

通訳：盧映林 (足柄上郡山北町立川村小学校)

登壇者 (日本)：海藤美鈴 (東京都板橋区立中台小学校)、

清水隆彦 (東京都荒川区立第三中学校)、野崎倫子 (広島県福山市立鳳中学校)、

浦部ひとみ (東京都立葛飾総合高等学校)、喜屋武裕江 (一般社団法人グッジョブお

きなわプロジェクト)、平野里美 (阪急電鉄株式会社)、若江真紀 (株式会社キャリア
リンク)

登壇者 (韓国)：南美淑 (Seoul Gumbook 小学校)、表惠榮 (富一中学校)、呉世現 (前
慶南科学高等学校)、梁云宅 (京畿道楊平教育支援廳)、兪在善 (城北進路體驗中心セン
ター、漢城大学)、崔連洙 (松坡區青少年支援センター)、郭美榮 (KROAD)、金正三
(青少年風車)

アジア地区キャリア発達学会との共同企画で、日本と韓国のキャリア教育実践者が一堂に会し、両国のキャリア教育 (韓国では進路教育) の連携について議論します。

特に、日本と韓国におけるキャリア教育 (韓国では進路教育) の実践交流を通し、これからのアジアのキャリア教育の在り方を議論します。韓国では、進路教育法の制定、進路進学相談教師の制度、自由学期制 (一つの学期の三分の一時間を創意的学習の時間に充てる制度) など多彩な進路教育が展開されています。また、韓国には代案教育と呼ばれるオルタナティブ・スクールも存在しており、わが国では十分実現していない多様な教育の機会を確保する方策をふくめて進路保障の観点からの検討も加えます。

7-1 開会式

大会第一日 2018年12月8日(土) 13:15~13:30

場所：早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂

挨拶：三村隆男(日本キャリア教育学会第40回研究大会実行委員長)

若林幹夫様(早稲田大学教育・総合科学学術院長)

キム・ヒョンチョル(アジア地区キャリア発達学会会長)

7-2 基調講演

大会第一日 2018年12月8日(土) 13:30~14:30

場所：早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂

Title：“My Life and Career Journey”

Speaker：Darryl Takizo Yagi,

Retired Appointed Professor

Hyogo University of Teacher Education, Japan

School Counselor and Counselor Educator

Sonoma County, California

The opening presentation diverges from traditional speeches. This brief presentation chronicles the speaker's life and career journey in California and Japan. The talk will touch about the speaker's being a third generation Japanese American and the impact of his Japanese heritage and culture on his life and his relationship to career education in Japan. The presentation will review the current trends in career education in the California.

【プロフィール】



1943年生まれ。1965年7月、カリフォルニア大学バークレー校卒業。1968年5月、カリフォルニア州立大学チコ校でカウンセリング心理学修士。1976年6月、ソノマ州立大学で教育学修士(特殊教育)。カリフォルニア州の各学区や中学・高校で長年、スクールカウンセラーとして勤務。2007年から兵庫教育大学大学院学校教育研究科特任教授。代表的著作に“The School Counseling”(邦訳『スクールカウンセリング入門—アメリカの現場に学ぶ』勁草書房、1998年)がある。

8 実行委員会企画シンポジウム

大会第一日 2018年12月8日(土) 14:45~17:15

場所：早稲田大学 大隈記念講堂 大講堂

テーマ「学問を超えるキャリア教育の地平」

シンポジウム

モデレーター 三村隆男 (日本キャリア教育学会)

パネリスト 河村茂雄 (日本教育カウンセリング学会)

田中萬年 (日本産業教育学会)

八並光俊 (日本生徒指導学会)

長沼 豊 (日本特別活動学会)

林 泰成 (日本道德教育方法学会)

実行委員会企画シンポジウムでは、日本教育カウンセリング学会、日本産業教育学会、日本生徒指導学会、日本特別活動学会、日本道德教育方法学会から、会長職等にある方をパネリストとしてお招きします。

「学問を超えるキャリア教育の地平」を全体テーマとして、各学問分野におけるキャリア教育研究の展望について、ご登壇いただく予定です。それぞれの学問領域にあるキャリア教育の位置づけについて議論し、学問領域を超えたキャリア教育の可能性について考えていきます。各専門領域の結節にキャリア教育が今後どのような役割を果たすかが議論の中心になります。

9 特別企画シンポジウム

大会第二日 2018年12月9日(日) 15:20~17:00

場所：早稲田大学 11号館7階 703教室

テーマ

「一人ひとりを大切にするキャリア教育—キャリア教育は
LGBT という生き方にどのように応接するのか—」

登壇者 宮台 真司(首都大学東京)

三戸 花菜子(特定非営利活動法人 ReBit)

村上 裕(カウンセリングルーム P・M・R)

高野 慎太郎(学校法人自由学園)

本シンポジウムでは、LGBT という生き方にキャリア教育がどのように応接するかという論点を軸として「個に応じたキャリア教育」を模索します。

登壇者に、社会学者の宮台真司氏をお招きし、ソーシャル・デザインの観点からキャリア教育の持つ可能性をお話頂きます。また、NPO 法人 ReBit にて LGBT に関する教員向け啓発活動を行う三戸花菜子氏、世界初の LGBT 向けのカウンセリングルームを開設し、心理支援に当たる村上裕氏をお招きし、ディスカッションを行います。LGBT の生き方という社会正義の課題に直面する方々からお話を伺いながら、個に応じたキャリア教育の方向性を皆様とともに検討できればと存じます。

10 口頭発表（午前の部①）

大会第二日 12月9日（日） 8:45～10:25

- 発表時間は12分、質疑応答は8分、移動時間（交代）は5分（計25分）の予定です。発表者が発表時間帯を指定することはできません。また、発表者は分科会会場を移動することはできません。
- 発表で使用する言語は日本語とします（ただし、分科会Eは英語での発表とします。）。
- 会場で使用可能な機器は、備え付けのプロジェクターとなります。PCは各自でご持参ください。
※ なお、プロジェクターへの接続端子は、VGA（アナログRGB、ミニD-Sub18ピン）です。こちらに接続するためのコネクタが必要な場合は、各自でご持参ください。
- 「発表論文集への論文掲載」「発表」「質疑への応答」の3つの条件を満たすことにより、公式発表と認められます。
なお、発表者は、各分科会では冒頭より終了まで在席するようにしてください（休憩等除く）。

分科会A 11号館7階 701教室

モデレーター：西條 秀俊（新潟大学教育・学生支援機構キャリアセンター）

1	8:45 - 9:10	井上 奈美子 池 志保	福岡県立大学 福岡県立大学	低学年時のインターンシップがもたらす職業教育としての効果
2	9:10 - 9:35	西條 秀俊 浜島 幸司	新潟大学教育・学生支援機構キャリアセンター 同志社大学学習支援・教育開発センター	教育的効果の高いインターンシップの要因分析—低学年次学生アンケートからの考察—
3	9:35 - 10:00	猪又 優 脇野 博	東京成徳大学 岩手大学	初年時におけるキャリア教育科目の授業評価の試み—ルーブリック形式での社会人基礎力の項目を利用した評価—
4	10:00 - 10:25	新井 立夫 山岡 三子 萬年山 啓 石塚 浩	文教大学経営学部 (株)セント・フォース 文教大学経営学部 文教大学経営学部	社会的動機の様式（利己性・利他性・集団性・原理性）におけるキャリア選択の分析—大学生（1年生）のキャリア選択の動機・認知様式に関して—

分科会B 11号館7階 702教室

モデレーター：竹内 倫和（学習院大学経済学部）

1	8:45 - 9:10	竹内 倫和	学習院大学経済学部	自律的キャリア意識が入社後の組織適応に及ぼす影響—縦断的データに基づく影響過程の検討—
2	9:10 - 9:35	秋山 和雄	LEC東京リーガルマインド	地方公務員採用試験の変遷と公務労働の変化と新しい能力観からの一考察
3	9:35 - 10:00	竹川 宏子	兵庫大学現代ビジネス学部	紹介予定派遣事業者による就職支援—就職と未就職のボーダーラインに位置する学生の事例をもとに—
4	10:00 - 10:25	長尾 由希子 蔵前 純二	聖カタリナ大学人間健康福祉学部人間社会学科 聖カタリナ大学学生部就職課	就職活動に困難を抱えた学生の就職支援実践にみる課題と可能性

分科会C 11号館7階 703教室

モデレーター：山田 智之（上越教育大学）

1	10:35 - 11:00	箱田 優也 岡山 央樹 山田 智之	上越教育大学大学院 上越教育大学大学院 上越教育大学大学院	中学生「勤労観・職業観評価シート」の提案—進路指導における支援ツールを目指して—
2	11:00 - 11:25	山田 智之	上越教育大学	中学校での職場体験が大学生の職業観に与える影響
3	11:25 - 11:50	胡田 裕教 清水 克博 角田 寛明	名古屋大学大学院博士後期課程 名古屋大学大学院博士後期課程 名古屋大学大学院科目等履修生	初等中等教育におけるキャリアポートフォリオの規定要因—学びの継続性や発展性、時間的展望からみた実践研究の分析を通して—
4	11:50 - 12:15	中尾 豊喜	大阪体育大学	キャリア・パスポート試作「私と私たちの今まで⇄今⇄今から」の開発—教育の目的、義務教育の目的、中学校学習指導要領（平成29年告示）を視座に—

分科会D 11号館7階 708教室

モデレーター: 松村 千鶴(京都府立大学キャリアサポートセンター)

1	8:45 - 9:10	松村 千鶴	京都府立大学キャリアサポートセンター	3年次の教職インターンシップが大学生のキャリア選択に与える影響
2	9:10 - 9:35	神崎 秀嗣	秀明大学	遺伝学教育が看護師キャリア開発に与える影響
3	9:35 - 10:00	戸田 里和 岩瀬 靖彦 彦坂 令子	大妻女子大学人間生活文化研究所 大妻女子大学家政学部 大妻女子大学家政学部	就労観と自己効力感の関連—管理栄養士養成大学の卒業生調査を用いた検討—
4	10:00 -10:25	勝田 みな	名古屋経営短期大学	教育・保育実習を経て就職を決定づけるまで

分科会E 11号館7階 704教室

モデレーター: ダリル・T・ヤギ(前兵庫教育大学)

1	8:45 - 9:10	Tomoko Adachi	Osaka Kyoiku University	The Time Poverty of Japanese Working Parents: Do they share paid work and unpaid work equally?
2	9:10 - 9:35	Kotaro Morimoto	Graduate School of Psychology, Kansai University	Influence of cognitive variables on university students' stress response to employment seeking activities
3	9:35 - 10:00	Yuko Ryan	Shizuoka University, Organization for International Collaboration	Job seeking by international STEM master's students in Japan—A survey of students enrolled in English-taught programmes—
4	10:00 -10:25	Steven Krauss, Lee Kwan Meng, Zaifu Ariffin, Seyedali Ahrari	Universiti Putra Malaysia	How Do Young Malaysian Social Entrepreneurs Learn? : Implications for Career Development and Career Education

11 口頭発表（午前の部②）

大会第二日 12月9日(日) 10:35～12:15

- 発表時間は12分、質疑応答は8分、移動時間(交代)は5分(計25分)の予定です。
発表者が発表時間帯を指定することはできません。また、発表者は分科会会場を移動することはできません。
- 会場で使用可能な機器は、備え付けのプロジェクターとなります。PCは各自でご持参ください。
- ※ なお、プロジェクターへの接続端子は、VGA(アナログRGB、ミニD-Sub18ピン)です。こちらに接続するためのコネクターが必要な場合は、各自でご持参ください。
- 「発表論文集への論文掲載」「発表」「質疑への応答」の3つの条件を満たすことにより、公式発表と認められます。
なお、発表者は、各分科会では冒頭より終了まで在席するようにしてください(休憩等除く)。

分科会A 11号館7階 701教室

モデレーター: 竹内 正興(鹿児島大学)

1	10:35 - 11:00	宮坂 吉有樹	大阪市立生野工業高等学校	A高校新規高卒就職者の早期離職率の変容—早期離職者就職先の産業別、職業別の研究—
2	11:00 - 11:25	竹内 正興 定金 浩一	鹿児島大学 大阪産業大学	出身高校の属性から見た大学不本意入学者の特徴に関する一考察
3	11:25 - 11:50	青野 也寸志	宮城県鹿島台商業高等学校	キャリア教育の視点による商業教育の魅力や有効性について—これからの企業等の求める人材育成の可能性を通して—
4	11:50 - 12:15	中島 弘和	福岡県立福岡魁誠高等学校	大学教育への進学行動と経済的効用の考察—近年の私的内部収益率の推計と奨学金に関する分析—

分科会B 11号館7階 702教室

モデレーター: 三村 隆男(早稲田大学)

1	10:35 - 11:00	三村 隆男	早稲田大学	キャリア教育の充実と職業の扱い—米国カリフォルニア州におけるキャリア・テクニカル教育を参考に—
2	11:00 - 11:25	西 美江	関西女子短期大学	米国カリフォルニア州における地域教育パートナーシップ: 進学とキャリア双方への準備(college and career readiness)に焦点をあてて
3	11:25 - 11:50	谷山 孝直	愛知教育大学教育学研究科	国語科における伝記を用いたキャリア教育の一実践—特別活動との関連を視野に入れて—
4	11:50 - 12:15	田中 哲也	三条市立大島中学校	キャリア教育の視点で捉えたエネルギー環境教育の実践—エネルギー教育モデル校として—

分科会C 11号館7階 703教室

モデレーター: 永作 稔(十文字学園女子大学)

1	8:45 - 9:10	永作 稔	十文字学園女子大学	小中学生用職業興味検査の併存的妥当性の検証—大学生サンプルによるVPI、VRTとの相関分析—
2	9:10 - 9:35	田澤 実	法政大学キャリアデザイン学部	Hollandのパーソナリティ特性語の翻訳と図式化の試み
3	9:35 - 10:00	久司 一葉	金沢医科大学一般教育機構	看護大学生の職業キャリア・レディネスに関する事例検討—進路決定プロセスに着目して—
4	10:00 - 10:25	山口 佳代	東京家政大学	望ましいと思う進路の決め方についての考えの学年差の検討—教員養成課程の学生を対象に—

分科会D 11号館7階 708教室

モデレーター: 森下 一成(東京未来大学モチベーション行動科学部)

1	10:35 - 11:00	春田 裕和	国立弓削商船高等専門学校	啓発的な体験活動における生徒の意識の変容について— 商船高等専門学校と中学校が連携した体験活動において —
2	11:00 - 11:25	町田 小織	東洋英和女学院大学	企業博物館との産学・博学連携によるキャリア教育のデザイン
3	11:25 - 11:50	木村 成介 小山 治	京都産業大学キャリア教育センター 京都産業大学全学共通教育センター	長期有給インターンシップにおける学生の成長過程—「むすびわざコーオププログラム」の事例—
4	11:50 -12:15	森下 一成	東京未来大学モチベーション行動科学部	産学公金連携による地域協創のキャリア教育の実践について—2017年度足立区・東京未来大学連携プロジェクトを通じて

分科会E 11号館7階 704教室

モデレーター: 岡部敦(札幌大谷大学社会学部地域社会学科)

1	8:45 - 9:10	岡部敦	札幌大谷大学	社会包摂を目指すキャリア教育の可能性:カナダ・アルバータ州における高校再構築政策を中心に
2	9:10 - 9:35	浦部ひとみ	東京都立葛飾総合高等学校	次世代の若者を育成する学びの多様化～進路多様校でのキャリア教育の実践
3	9:35 - 10:00	中川さち	早稲田大学大学院教育学研究科	キャリア教育の視点に立った特別支援学級における音楽科授業開発
4	10:00 -10:25	深沢享史	小平市立小平第六中学校	職業人講話(校内ハローワーク)の教材開発

12 口頭発表（午後の部）

大会第二日 12月9日(日) 13:30～15:10

- 発表時間は12分、質疑応答は8分、移動時間(交代)は5分(計25分)の予定です。
発表者が発表時間帯を指定することはできません。また、発表者は分科会会場を移動することはできません。
- 会場で使用可能な機器は、備え付けのプロジェクターとなります。PCは各自でご持参ください。
- ※ なお、プロジェクターへの接続端子は、VGA(アナログRGB、ミニD-Sub18ピン)です。こちらに接続するためのコネクターが必要な場合は、各自でご持参ください。
- 「発表論文集への論文掲載」「発表」「質疑への応答」の3つの条件を満たすことにより、公式発表と認められます。
なお、発表者は、各分科会では冒頭より終了まで在席するようにしてください(休憩等除く)。

分科会A 11号館7階 701教室

モデレーター:小澤 昌之(東京学芸大学)

1	13:30 - 13:55	岡 靖子	愛媛大学教育学生支援部	大学におけるキャリア支援の役割に関する一考察—国公立大学のキャリアセンターへのアンケート調査を手がかりとして—
2	13:55 - 14:20	小澤 昌之	東京学芸大学	大学時代の学習状況と就職後のキャリア能力形成の関連性—情報機器活用能力に注目して—
3	14:20 - 14:45	田中 美恵	神戸大学キャリアセンター	大学生の就職活動におけるサポートの影響について—インタビューによる調査結果と分析—
4	14:45 - 15:10	町田 尚史 開本 浩矢	岡山大学全学教育・学生支援機構 大阪大学大学院経済学研究科	ソーシャルスキルが進路選択に及ぼす経年的な考察—進路選択自己効力感、ソーシャルスキル、進路選択能力に関して—

分科会B 11号館7階 702教室

モデレーター:大谷 哲弘(立命館大学)

1	13:30 - 13:55	小西 光 畑 由美子 三好 香里	創価高等学校クリティカル・ライティング・センター 創価高等学校クリティカル・ライティング・センター 創価大学学士課程教育機構	「志望理由書」を契機としたキャリアに対する思考の深まり—大学入試に向けた「書く」プロセスを支援する効果と重要性—
2	13:55 - 14:20	佐々木 宏 松本 慎二	株式会社Coach For All 広島大学情報学部	中高生が立てる「問いの質」に対する研究—学力の差は「問いの質」に影響を与えるのか—
3	14:20 - 14:45	大谷 哲弘 竹下 浩 山本 奨	立命館大学 筑波技術大学 岩手大学	就職先に対する自己評価を形成するプロセス—高校生を対象とした就職内定後のインタビュー調査から—
4	14:45 - 15:10	松下 真治 辻 彰彦	大阪市立西高等学校 京都学園中学高等学校	高校生の面接指導前後のキャリアコンサルタントの変容についての—考察—2年間の質問紙調査を基に—

分科会C 11号館7階 703教室

モデレーター:坂本 高英(大阪市立都島第二工業高等学校)

1	13:30 - 13:55	坂本 高英	大阪市立都島第二工業高等学校	STEAM教育を用いたキャリア教育について—ウェアラブルなものづくりの取り組みから—
2	13:55 - 14:20	伊藤 博 古谷 俊樹	太成学院大学 伊丹市立笹原中学校	アクティブ・ラーニングへの新たな試行—中学校における全校一斉の数学の教え合い学習(笹トレ)の試み 1年目の報告—
3	14:20 - 14:45	遠藤 雅子	東海学院大学健康福祉学部	秘書教育の汎用性に関する一考察—医療秘書とアクティブ・ラーニング—
4	14:45 - 15:10	本田 周二	大妻女子大学	インターンシップへの参加動機や参加期間と教育効果との関連

分科会D 11号館7階 708教室

モデレーター:寺崎 里水(法政大学)

1	13:30 - 13:55	折霜文男	東京都立山崎高等学校	化学基礎における地域課題解決型キャリア教育の実践研究
2	13:55 - 14:20	小川 真実 中村 真範	千葉大学大学院社会科学研究院 神崎町立神崎小学校	小大教育連携を通じた地方創生人材の育成—総合的な学習の時間に焦点を当てて—
3	14:20 - 14:45	前田 武司	京都府立大学キャリアサポートセンター	地域の産業特性を考慮したキャリア授業の就職活動における効果
4	14:45 -15:10	寺崎 里水	法政大学	人口減少社会における地域人材育成と工業高校—長崎県を事例に—

13 ポスター発表

大会第二日 12月9日(日) 8:45～15:10

- 発表時間(ポスター掲示時間)は100分間、在席責任時間は50分です。
- 発表者は、それぞれ発表時刻(8:45、10:35、13:30)までに、所定の位置にポスターを掲示いただき、それぞれ終了時刻(10:25、12:15、15:10)に撤去してください。
- 在席責任時間は、発表番号(奇数・偶数)で区別します。
 ※1 奇数番号の発表者の在席責任時間 8:45～9:35、10:35～11:25、13:30～14:20
 ※2 偶数番号の発表者の在席責任時間 9:35～10:25、11:25～12:15、14:20～15:10
 ※3 在席責任時間以外の時間帯もできるかぎり在席いただければ幸いです。
- 「発表論文集への論文掲載」「ポスター掲示」「責任時間の在籍」の3つの条件を満たすことにより、公式発表と認められます。

11号館7階 710教室 午前の部①(8:45～10:25)

1	高橋 南海子	明星大学明星教育センター	内定期間中の大学生の心理と行動—就職活動経験と初期適応を繋ぐ研修プログラムのための予備的検討
2	大仲 聡子 宮田 延実	社会福祉法人長寿会研修センター 人間環境大学看護学部看護学科	事前インターンシップにおける読書プログラムの効果
3	松井 賢二	新潟大学・人文社会科学系(教育学部)	大学1年生のキャリア関連意識に関する検討
4	横山 明子 荒井 正之 前川 司	帝京大学 帝京大学 帝京大学	理工系大学生の職業選択のための支援システムの開発
5	川合 宏之	流通科学大学商学部	高大連携における協同学習の教育効果の検討—高校生と大学生の協同学習に注目して—
6	猪股 歳之 安保 英勇	東北大学高度教養教育・学生支援機構 東北大学大学院教育学研究科	大学卒業者の就職先満足度とキャリア支援—大学が提供するキャリア支援に対する有効性認識に着目して—
7	渡部 昌平	秋田県立大学総合科学教育研究センター	アクティブ・ラーニングを失敗させないための要件に関する検討
8	吉倉 英基	東放学園専門学校	専門学校におけるガイダンスカウンセリングの探求Ⅱ—アセスメントツールの有効活用とドロップアウト対策—
9	石田 拓矢 庄司正実 築山俊史	東京電機大学 目白大学 東京電機大学	情報系学生に対する修士課程進学促進の取組—進学しなかった学生への調査およびモデルとなる先輩からの進学の勧め—
10	深町 珠由	労働政策研究・研修機構	適性検査を活用した相談ケース記録分析の試み—GATBとYGを活用した相談事例における検討—

11号館7階 710教室 午前の部②(10:35～12:15)

11	澁谷 由紀	神田外語大学外国語学部国際	大学生がインターンシップ経験とアルバイト経験から得た学びについての一考察
12	安田 純子 堀 琴美 長谷川 貴弘 桑野 聡 知野 愛 山口 猛 黒沼 令 仲田 佐和子 富士盛 公年	郡山女子大学家政学部人間生活学科 郡山女子大学家政学部人間生活学科 郡山女子大学家政学部食物栄養学科 郡山女子大学短期大学部地域創成学科 郡山女子大学短期大学部地域創成学科 郡山女子大学短期大学部地域創成学科 郡山女子大学短期大学部地域創成学科 郡山女子大学短期大学部地域創成学科 郡山女子大学短期大学部幼児教育学科	大学におけるキャリア教育—郡山女子大学を例として—
13	藤原 善美	茨城キリスト教大学	マインドフルネスを応用した音楽療法の概観—キャリア支援での活用を目指して—
14	井上 仁志	兵庫県立伊丹北高等学校	進学型総合学科高等学校におけるキャリア教育の展開—総合学科の理念と進学指導—

15	平野 順子 並木 有希	東京家政大学女性未来研究所 東京家政大学女性未来研究所	女子大学生に対するメタ学習能力を伸ばすキャリア教育(第2報)ー東京家政大学における実践と課題ー
16	前田 吉広	福山大学大学教育センター	キャリア教育科目における学生間相互評価ワークの活用についてー学生同士での評価・助言による学習効果に関する一考察ー
17	稲垣 久美子	明治大学政治経済学部	スウェーデンの学校では何を目標してどのような教育が行われているのか
18	五十嵐 敦	福島大学キャリア研究部門	大学生の進路選択自己効力感と「コミュニケーション」の自信～入学動機や大学生生活のとらえ方との関連を踏まえて～
19	堀内 泉	関西大学大学院心理学研究科	介護職員のリーダー職員に対する被受容感尺度の開発にむけてー高齢者介護施設の介護職員を対象としたヒアリング調査からー
20	室山 晴美	独立行政法人労働政策研究・研修機構	「職業レディネス・テスト第3版」の信頼性、妥当性に関する検討

11号館7階 710教室 午後の部(13:30～15:10)

21	濱中 倫秀 筒井 洋一	成安造形大学芸術学部共通教育センター 成安造形大学芸術学部共通教育センター	授業初回における学生の「教員選択行動」が大学生の受講姿勢に与える影響ー成安造形大学複数教員の並列開講型講義の事例からー
22	中島 剛 伊藤 恵司	千葉経済大学 株式会社教育企画センター	組織的スポーツからのドロップアウトがもたらす職業選択への影響ー大学運動強化部に着目してー
23	佐藤 友美 杉本 英晴	九州工業大学 駿河台大学	キャリア・アダプタビリティを高める継続型ワークの開発(1)ー「こつこつワーク」の継続に与える目標設定の検討ー
24	杉本 英晴 佐藤 友美	駿河台大学 九州工業大学	キャリア・アダプタビリティを高める継続型ワークの開発(2)ー「こつこつワーク」への取り組み方に注目した効果の検討ー
25	加藤 隆芳	筑波大学附属桐が丘特別支援学校 筑波大学人間系	肢体不自由児の自立と社会参加に要する力の育成に向けた検討ー教科横断的な指導の展開につながる学校設定教科を通じて育むべき自己省察の力ー
26	宮原 清	福岡県教育センター	キャリア教育における学校管理職の役割ーキャリア教育人材としての教職員のキャリア形成の視点からー
27	名知 秀斗	多治見北高等学校	高等学校の特別活動を要としたキャリア教育の実現可能性の検討ー学校行事の文化祭に着目してー
28	原 瑞穂	山梨大学	年度ごとの学生の傾向に合わせたキャリア教育の試みー基礎力の自己評価と心理傾向に着目してー
29	渡辺 万貴	早稲田大学大学院教育学研究科高度教職実践専攻	中学校「校内ハローワーク」におけるプログラムの実践研究
30	明田川 知美	北海道武蔵女子短期大学	地域に開かれた高校キャリア教育の調査研究ー地方小規模校と都市部大規模校における生産・販売実習の事例からー

14 ワークショップ（午前の部①）

大会第二日 2018年12月9日（日） 8:45～10:25

＜ワークショップⅠ＞ 場所：11号館7階705教室

研究推進委員会企画シンポジウム

ーキャリア教育研究ライブ：研究の推進にかかる躓きを越えるー

話題提供者：白井 章詞（長崎大学）

永作 稔（十文字学園女子大学）

コメンテーター1：杉本 英晴（駿河台大学）

コメンテーター2：浦上 昌則（南山大学）

司 会：永作 稔（十文字学園女子大学）

企 画 者：日本キャリア教育学会研究推進委員会

＜ワークショップⅡ＞ 場所：11号館7階709教室

大学初年次におけるキャリア支援の一つの試み

ー初年次における気付きと自信獲得、行動のきっかけの重要性ー

話題提供者：藤井 健一（大阪工業大学情報科学部）

宮園 久栄（東洋学園大学人間科学部）

梶谷 康則（株式会社學匠代表取締役）

司 会：野田 勤（株式会社學匠）

企 画 者：梶谷 康則

15 ワークショップ（午前の部②）

大会第二日 2018年12月9日（日） 10:35～12:15

<ワークショップⅢ>

場所：11号館7階705教室

キャリア教育のアウトカム評価指標の開発に関する調査研究

—第三次報告—

話題提供者：柴沼 俊輔（東京学芸大学教育学部）

石嶺 ちづる（高知大学人文社会科学系）

京免 徹雄（愛知教育大学教育学部）

司 会：藤田 晃之（筑波大学人間系）

企 画 者：藤田 晃之（筑波大学人間系）

京免 徹雄（愛知教育大学教育学部）

<ワークショップⅣ>

場所：11号館7階709教室

改名とキャリア—当事者と周囲の心理的变化および現実的困難—

話題提供者：早川 智史（関東学院六浦中学校・高等学校）

芹田 祐一（関東学院六浦中学校・高等学校）

山本 良子（白鷗大学）

指定討論者：安達 智子（大阪教育大学）

指定討論者：家島 明彦（大阪大学）

司 会：家島 明彦（大阪大学）

企 画 者：家島 明彦（大阪大学）

16 ワークショップ（午後の部）

大会第二日 2018年12月9日（日） 13:30～15:10

<ワークショップV>

場所：11号館7階705教室

アイデンティティを達成しないといけませんか？

—若者の発達課題はどこまで達成されているのか？—

話題提供者：吉中 淳（弘前大学教育学部）

渡部 昌平（秋田県立大学総合科学教育研究センター）

富永 美佐子（福島大学人間発達文化学類）

指定討論者：五十嵐 敦（福島大学総合教育研究センター）

司 会：吉中 淳（弘前大学教育学部）

企 画 者：吉中 淳（弘前大学教育学部）

<ワークショップVI>

場所：11号館7階709教室

研究における「理論と実践」について考えるライブ

～修士課程・博士課程・専門職学位課程の大学院生の研究から～

話題提供者：大田 匠悟（上越教育大学大学院修士課程）

鳥島 裕美（上越教育大学大学院専門職学位課程）

田村 和弘（新潟大学大学院後期課程）

コメンテーター：高綱 睦美（愛知教育大学）

司 会：山田 智之（上越教育大学）

企 画 者：山田 智之（上越教育大学）

進路アドバイザーのための基礎知識 2018年度

「4年ぶりに3年生の担任になり、進路環境の変化に驚いた。生徒指導ばかりではなく、自分自身の学び直しにもなった」
(高校教諭)

絶賛発売中!

教職員の皆さまが活用されています

- ・入試情報に加え、大学卒業後の就職情報まで出ている。面談、資料作りなど幅広く使える。こういう本が欲しかった!(学習塾教室長)
- ・予備校もキャリア教育としての受験指導を求められている。とても参考になった(予備校職員)
- ・研修教材として活用し、「進路アドバイザー検定」合格を人事考課の参考にしている(専門学校教員)

*購読者アンケートより

ご購入者は・・・

塾・予備校関係者が3割、大学の教職員、高校教員がそれぞれ2割、専門学校の教職員が1割となっています。



主な内容

- 巻頭記事** 大学入学共通テストなど新テスト、私大入試難化、英語4技能など
- 第1領域** 進路指導・キャリア教育に関する基礎知識
- 第2領域** 学校、入試、学費など進学全般に関する基礎知識
- 第3領域** 職業・就職全般に関する基礎知識

■ B5判 ■ 216ページ ■ 定価 2,100円(税込)

本書は、多くの先生方に進路指導の資料としてご活用いただき、高い評価を得ています。また、「進路アドバイザー検定」の公式テキストにもなっています。

「第15回進路アドバイザー検定」は、2019年2月17日(日)に実施予定です。詳細は、下記ウェブサイトを参照ください。

発売中

第8回・第9回過去問題セット

■ 定価 540円(税込)

第10回・第11回過去問題セット

■ 定価 540円(税込)

第12回・第13回過去問題セット

■ 定価 540円(税込)



それぞれ1年分の問題をまとめたセットです。検定試験の傾向を把握したい方、試験合格を目指したい方、現在の進路に関する自身の基礎知識を測りたい方にオススメです。

お問い合わせ

大学新聞社 進路アドバイザー検定事務局

〒169-0073 東京都新宿区百人町2-17-24

TEL ▶ 03-5925-1706

(土日・休日を除く 9:00 ~ 18:00)

ご注文は

お申込みは、下記ウェブサイトにて受付中です。

お申込みフォームより、お名前・お届け先・お申込み冊数等をお知らせください。

URL ▶ <http://www.daigakushinbun.com>

日本キャリア教育学会 第40回大会にご参加の皆様へ

高校生の主体的な進路選択を応援する先生のための進路指導・キャリア教育専門誌

Career Guidance

キャリアガイダンス

「探究」「ポートフォリオ」「キャリア教育」など、
教育界の今を一步先取りしてお届けしています。



WEBサイトでもすべての号をご覧いただけます

キャリアガイダンスWebサイト

http://souken.shingakunet.com/career_g/



- ▶ キャリアガイダンス最新号&バックナンバー
- ▶ 各種調査データ
 - 進学ブランド力調査
 - 高校生の進路選択に関する調査
 - 高校生と保護者の進路に関する意識調査
 - 高校の進路指導・キャリア教育に関する調査
- ▶ 教育関連トピックス

メールマガジン、
Facebookでも
最新情報を
発信中!

キャリアガイダンス

で

検索

●メールマガジン
月に2回、最新情報を発信しています



●Facebook
「リクルート進学総研」で検索



キャリア教育コーディネーター養成講座

学校が抱える課題

学校と地域・社会とのつながりが希薄化している

子どもたちが学ぶこととはたらくこと・生きることとの関係を見いだせない

情報化社会で、ホンモノに触れる機会が減ってきている

今、学校と企業・地域との懸け橋となり学びの意欲を育てる「キャリア教育コーディネーター」が必要とされています!



キャリア教育コーディネーターとは…

地域社会が持つ教育資源と学校を結びつけ、児童生徒の多様な能力を活用する[場]を提供することを通じ、キャリア教育の支援を行うプロフェッショナルです。教育界、産業界双方のニーズを理解した上で、学校と企業・地域との架け橋となる役割を担います。

受講生募集中!



キャリアリンクが実施する講座の特徴

- ①協働型のワークショップ手法
- ②集合研修とeラーニングの組み合わせによる学習形態
- ③キャリアにつなげる実践型サポート体制

キャリア教育コーディネーター養成講座についての詳細やお申し込みは、下記URLもしくはQRコードからwebサイトをご覧ください。

受講生募集サイト <http://www.careerlink-edu.co.jp/careercollege/>

一般社団法人キャリア教育コーディネーターネットワーク協議会 認定機関 株式会社キャリアリンク 教育コンサルティング事業部(長友)

TEL:06-6251-6001 Mail:career-entry@careerlink-edu.co.jp 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋1-7-30 21心斎橋ビル5F URL:<http://www.careerlink-edu.co.jp/>



教育学関係学術図書のご案内

価格は税別。

フランスの学校教育におけるキャリア教育の成立と展開

京免 徹雄著 10000円
フランスにおけるキャリア教育について、その成立から現代に至るまでを制度と実践の両面から検討。進路形成に関する機能の変容とその帰結を明らかにする。

キャリア初期看護師の職業的アイデンティティの形成プロセス

中納美智保著 6000円
キャリア初期看護師の看護実践の経験の意味づけが職業的アイデンティティの形成につながるプロセスをグラウンデッド・セオリー・アプローチにて記述した学術書。

家庭と仕事の心理学 子どもの育ちとワーク・ライフ・バランス

尾形和男編著 2000円
仕事と生活のあり方について現状と問題点を確認し、夫婦関係、ストレス、家族機能に及ぼす影響を調査。ライフステージと家族形態の違いも視野に入れて検討した。

自閉症スペクトラム児者のキャリア教育に関する研究

清水 浩著 8000円
自閉症スペクトラム児者が社会的自立を目指し、ライフプラン構築に必要と考えられる支援法について、TTAPを活用した支援モデルの開発の視点からまとめた研究である。

大学生におけるキャリア選択の遅延

若松 養亮著 10000円
大学3年次後半でもなぜ進路の意思決定が出来ないのか、そのような学生への援助はいかにあるべきかについてこれまでの理論と量的・質的データから多面的に迫る。

大学生のADHD特性と進路決定に関する実証的研究

篠田 直子著 6000円
大学生のADHD特性に対する進路決定への影響を確認し、質問紙を用いたグループワークを提案。障害学生支援にかかわる関係者に対して、具体的な支援法を開発。

日本における高齢者教育の構造と変遷

久保田治助著 6500円
近代以降の日本高齢者教育の変遷を、各時代の社会状況と高齢者像をもとに考察。戦後の高齢者教育の構造と展開を学習理念と学習内容を中心に分析した総体的な書。

キャリア・ストレスに関する研究

金井 篤子著 7500円
組織内における個人のメンタルヘルスについて、キャリア開発の視点から、キャリア・ストレス・モデルを構築し、個人の対処と組織の責任について論じる。

失業者の求職行動と意識 一 再就職支援のあり方を探る

奥津 眞里著 5000円
現代日本の失業と就職支援政策の本質を明らかにしつつ、職業心理学とカウンセリング学を基盤に、失業者をキャリアの再スタートへと導く方策を提言した新著。

家庭科におけるキャリア教育の開発に関する研究

河崎 智恵著 10500円
今日的課題である学校キャリア教育の実践に向けて、生活・職業キャリアの両視点から家庭科におけるキャリア教育を検討。指導モデルと授業プログラムを示した。



おきなわ教育旅行

沖縄への修学旅行を全力でサポートします！



事業名／内容	実施期間	支援内容ほか
事前・事後学習アドバイザー派遣事業 沖縄修学旅行の事前・事後学習において必要な専門知識やノウハウを有する人材を派遣し、授業いたします。派遣するアドバイザーは、学校の希望に応じOCVBがマッチングをいたします。	平成30年5月21日(月) ～平成31年2月22日(金)	全額支援：派遣に係る旅費交通費及びアドバイザーへの謝礼金 一部支援：派遣に係る旅費交通費※アドバイザーへの謝礼金をご負担ください。
「沖縄修学旅行模擬体験」招聘事業 初めて沖縄本島または離島での宿泊を伴う修学旅行を検討している学校、または実施時期を閑散期（7～9月、1～3月）へ変更することを検討している学校を対象に、沖縄修学旅行を実際に体験して頂く事業です。詳細・申請は直接担当者へ、メールにてご確認ください。メールアドレス：shuryo@ocvb.or.jp	平成30年4月10日(火) ～平成31年2月28日(木)	発地によって上限額が異なります。 対象は学校教員、対象費用は移動交通費（飛行機、移動費等）、体験費、宿泊費です。
おきなわ修学旅行ナビ(冊子)、ポスター、DVDの提供 沖縄の自然や歴史、文化、平和等、沖縄修学旅行の事前・事後学習に活用できるパンフレット・ポスター・DVDを提供いたします。	通年受付 ※在庫状況による	学校送付分：OCVB元払い 旅行社送付分：着払い ※送料をご負担ください。

支援事業の受付・申込・詳細は、下記サイトへ！

おきなわ修学旅行ナビ で検索！

URL:<https://education.okinawastory.jp>



VRT 職業レディネス・テスト

VOCATIONAL READINESS TEST

職業への興味・関心から、自分をみつめる機会を提供する

編著 ● 独立行政法人 労働政策研究・研修機構



リニューアルしたコンピュータ判定のパーソナルレポート

VRTでわかる職業への興味と自信の方向

- R 機械や物を対象とする具体的な活動
- I 研究や調査などの活動
- A 音楽、美術、文芸など芸術的な活動
- S 人と接したり、人を援助する活動
- E 新しい企画を考えたり、組織を運営する活動
- C 定まったやり方に従って行う事務的な活動

VRTでわかる日常生活での興味の方向

- 情報 知識や情報、データに関わる活動
- 人 人と直接関わる活動
- 物 機械や道具などのものを扱う活動

1名分料金(税込) 2019.4.1～

- 問題用紙
- 回答用紙(中学生用/高校生以上用) ……300円*
- 結果の見方・生かし方 ……640円**
- コンピュータ判定料 ……340円
- 手引 ……1,404円***

■～2019.3.31：*270円/ **610円/ ***1,300円

発行所

一般社団法人 雇用問題研究会
 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-14-5 日本橋Kビル2F
<http://www.koyoerc.or.jp> 電話03-5651-7071

日本労働研究雑誌

第一線で活躍中の研究者・専門家による質の高い論文を掲載するレフェリー制の専門研究雑誌です。(1959年創刊)

■最近の特集

- ★ 男性労働 2018年10月号
- ★ 人事部の役割・機能と歴史 2018年9月号
- ★ 職業と労働市場 2018年8月号
- ★ グローバル化と労働市場—マクロ・ミクロの影響 2018年7月号
- ★ 休職と復職—その実態と課題 2018年6月号
- ★ 高等教育における人材育成の費用負担—どのように次世代を育てるのか 2018年5月号
- ★ この国の労働市場 2018年4月号
- ★ 学界展望：労働経済学研究の現在 2018年2・3月号
- ★ 2017年労働政策研究会議報告 2018年特別号
- ★ 格差と労働 2018年1月号



毎月25日発行(年間12冊)
B5判 100頁程度
定価: 852円 + 税



Business Labor Trend

ビジネス・レーバー・トレンド

研究員などによる研究成果の解説に加え、独自の取材をベースに、毎月の特集では、労働の現場で今、起こっていることの全体像を抽出。問題解決に向けた選択肢も提示。

■最近のテーマ

- ★ 仕事と家庭の両立 2018年10月号
- ★ 福利厚生者のトレンド 2018年8・9月号
- ★ 多様な選考・採用機会の拡大に向けて 2018年7月号
- ★ 雇用類似の働き方 2018年6月号
- ★ 改正労働契約法と企業の対応 2018年5月号
- ★ 若者雇用を取り巻く現状 2018年4月号
- ★ 多様な雇用に対応した処遇改善 2018年3月号
- ★ 2018年労働経済の課題と展望 2018年1・2月号
- ★ 諸外国におけるシェアリング・エコノミー 2017年12月号
- ★ 中小企業の人材育成と能力開発 2017年11月号



毎月25日発行(年間10冊)
A4変型判 56頁程度
定価: 476円 + 税



◆お求めは書店・インターネット書店、または当機構までお申込みください。

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 (JILPT) 成果普及課 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23
TEL: 03-5903-6263 FAX: 03-5903-6115 当機構へのお申込みは Web または FAX で承ります。



www.jil.go.jp

労働情報

主なコンテンツ

研究成果情報

調査研究成果、フォーラム開催など。

行政

厚生労働省などの中央省庁や行政機関が発表した労働関連の記者発表資料など。

統計

「労働力調査」や「毎月勤労統計」など労働関連の統計調査結果。

労使

労働組合や使用者団体の動向、見解、報告や、当機構独自取材の記事など。

動向

企業や調査研究機関のニュースリリース、意識調査から景況感まで幅広くフォロー。

企業

ワーク・ライフ・バランス、女性・高齢者・障害者など、個別企業の人事関連制度の動きを紹介。

海外

各国の失業率など海外の労働関連情報、ILO など国際機関の報告も。

判例命令

労働関連の裁判の判決、中央労働委員会の不当労働行為事件に係る命令など。

法令

労働関連の法律、政令、省令、告示。

イベント

行政や研究機関などのイベント案内（セミナー、講習会、シンポジウムなど）。

雇用・労働分野の最新情報を配信中!

週2回(水曜日と金曜日)無料配信

人事労務管理情報、行政・労働組合の動向、イベント情報、労働判例・命令など雇用・労働分野の最新ニュースを無料でお届けします。



パソコン・携帯から

カンタン登録



メールマガジン労働情報

検索

<https://www.jil.go.jp/kokunai/mm/>

独立行政法人 労働政策研究・研修機構(JILPT)

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23(研究調整部広報企画課)

Tel: 03-5903-6254 Fax: 03-5903-6114

ホームページ: <https://www.jil.go.jp/>

e-letter

読む場所を選ばない電子版英文ジャーナル

Japan Labor Issues

刻々と変わりゆく日本の労働問題を世界に向けて発信中



Contents

■ Trends

Key Topic 日本の労働問題の焦点
News 労働政策の最新動向

■ Research

調査研究の紹介・解析

■ Judgments and Orders

注目の裁判例の解説

■ Series: Japan's Employment System and Public Policy 2017-2022

日本の労働事情の理解に必要な基礎情報を解説するシリーズ

■ Statistical Indicators

日本の経済、労働の現況を示す主要労働統計指標

Contact

Japan Labor Issues 事務局

労働政策研究・研修機構(JILPT)調査部 国際研究交流課 Tel: 03-5903-6274 Fax: 03-3594-1113

メールアドレスご登録で
発刊日に最新号をお届け

ぜひご登録ください!

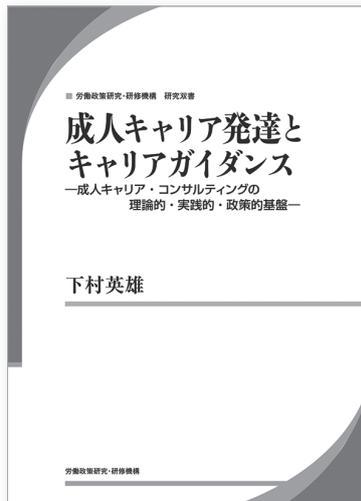
アクセスは下記 URL または QR コードから

www.jil.go.jp/english/jli/

e-Letter Japan Labor Issues

✉ Sign Up Now!





第37回(平成26年度)労働関係図書優秀賞受賞!

労働政策研究・研修機構 研究双書

成人キャリア発達と キャリアガイダンス

—成人キャリア・コンサルティングの理論的・実践的・政策的基盤—

下村英雄 著 2,800円+税/A5判408頁/2013年6月5日刊行

1つのキャリアを、社会はいかに支えるのか

「キャリアアップ」等華々しいイメージで語られがちな「キャリア」の本質を明らかにするとともに、それを支援するキャリアガイダンスの新しい地平を展望する。

第3期プロジェクト研究シリーズ No.3

「個人化」される若者のキャリア

労働政策研究・研修機構 編

2,000円+税/A5判171頁/2017年3月31日刊行

大学中退や早期離職など若者の学校から職場への移行に伴う課題を整理・分析

パーソンズなどの基礎的理論から90年代以降の新しい理論まで、数多くの理論をバランスよく紹介。キャリアカウンセラーや職業相談、学校でキャリア教育に携わる方など、どなたでも幅広く活用できる標準的な内容の1冊。



労働政策研究報告書 No.191

キャリアコンサルティングの実態、 効果および潜在的ニーズ —相談経験者1,117名等の調査結果より

1,300円+税/A4判200頁/2017年3月



資料シリーズ No.170

キャリア形成支援の国際的な理論 動向の紹介—IAEVG 国際キャリア教育学会 日本大会基調講演及びアジアシンポジウムより

1,600円+税/A4判96頁/2016年5月



調査シリーズ No.167

高等学校の進路指導とキャリア ガイダンスの方法に関する調査結果

1,800円+税/A4判162頁/2017年3月

カード式職業情報・就職支援ツール

VRTカード



心理検査「職業レディネス・テスト」の職業興味と職務遂行の自信度に関する項目を1枚ずつのカードに印刷した、親しみやすく、扱いやすいキャリアガイダンスツール。

カード800円+税 利用の手引500円+税

OHBYカード



職業カードソート技法を行うために開発されたツール。430職種の職業情報を紹介する「ハンドブックOHBY」の内容を48枚の必要最小限のカードにまとめました。

カード700円+税 活用の手引き300円+税

◆お求めは書店・インターネット書店、または当機構までお申込みください。

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 (JILPT) 成果普及課 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23
TEL: 03-5903-6263 FAX: 03-5903-6115 当機構へのお申込みは Web または FAX で承ります。



www.jil.go.jp

濱口桂一郎 著

2018年10月30日刊行！

日本の労働法政策

労働政策関係者の座右の書

日本の労働政策の歴史、基本思想、決定プロセス、体系、個々の制度内容、実施機構、等を余すところなく考察した労働政策の体系書。働き方改革関連法の深い理解のためにも必読。

———東京大学名誉教授 菅野和夫

日本の労働法政策

濱口桂一郎

独立行政法人 労働政策研究・研修機構
The Japan Institute for Labour Policy and Training

4,200円(税込)

A5判/1,110頁

ISBN978-4-538-41164-4

目次

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 第1部 労働法政策序説 | 第4部 労働人権法政策 |
| 第1章 近代日本労働法政策の諸段階 | 第1章 男女雇用均等法政策 |
| 第2章 労働行政機構の推移 | 第2章 ワーク・ライフ・バランス |
| 第3章 労働政策決定プロセスと三者構成原則 | 第3章 その他の労働人権法政策 |
| 第2部 労働市場法政策 | 第5部 労使関係法政策 |
| 第1章 労働力需給調整システム | 第1章 集团的労使関係システム |
| 第2章 労働市場のセーフティネット | 第2章 労使協議制と労働者参加 |
| 第3章 雇用政策の諸相 | 第3章 労働関係紛争処理の法政策 |
| 第4章 高齢者・障害者の雇用就業法政策 | 付章 船員労働法政策 |
| 第5章 職業教育訓練法政策 | |
| 第3部 労働条件法政策 | |
| 第1章 労働基準監督システム | |
| 第2章 労災保険制度と認定基準 | |
| 第3章 労働安全衛生法政策 | |
| 第4章 労働時間法政策 | |
| 第5章 賃金処遇法政策 | |
| 第6章 労働契約法政策 | |
| 第7章 非雇用労働の法政策 | |

◆お求めは書店・インターネット書店、または当機構までお申込みください。

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 (JILPT) 成果普及課 〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23
TEL: 03-5903-6263 FAX: 03-5903-6115 当機構へのお申込みは Web または FAX で承ります。



www.jil.go.jp

JCDA 人生すごろく「金の糸」～golden thread～

就職活動において学生が相談したいこと No1 は、「自分のことがわからない」というものです。人生すごろく「金の糸」は、このような学生が取り組みやすいよう、ゲーム形式で楽しく自己理解を支援いたします。グループで自分の経験を語り、またメンバーの経験を聴くことで、ひとりひとりの人生の物語があらわれてきます。「自分らしさ(=金の糸)」とは、何よりも大事にしたいもの。その価値を実感し、理解することは、他者理解にもつながります。また、自分の人生に当事者意識を持つことで、納得のいく選択をすることができます。教育現場だけでなく、企業での内定者・新入社員研修、社員の定着支援、チームビルディング、キャリア形成研修にも好評です。ぜひ一度お試しください。



京都産業大学の実践的課題解決型教育 (Project Based Learning) の授業において、JCDA が提示した課題「学生の視点を活かす、キャリアカウンセリング体験プログラム開発」に取り組んだ学生たちが、本商品の原案となる自己探索ツールを考案しました。

一般価格: ゲームキット(1 セット 3,400 円)、マニュアル(1冊 1,130 円) ※共に税込、会員割引有

お申込み: 特定非営利活動法人日本キャリア開発協会(JCDA) ホームページ <https://www.j-cda.jp/>

お問い合わせ: JCDA 企画推進グループ メール: koujou@j-cda.jp 電話: 03-6661-6222

日本キャリア教育学会第40回研究大会 実行委員会及び運営委員会組織

実行委員長 三村 隆男 早稲田大学 教授

事務局長 下村 英雄 労働政策研究・研修機構 主任研究員

事務局次長 宮古 紀宏 国立教育政策研究所 主任研究官

運営委員長 高野 慎太郎 学校法人自由学園 教諭

日本キャリア教育学会第40回研究大会 大会プログラム
発行日: 2018年11月1日
発行者: 日本キャリア教育学会第40回研究大会実行委員会
TEL: 03-5903-6334 E-mail: hi.shimomura354@jil.go.jp